55 双葉町（ふたば まち）

コード番号	075469	類型	I－0

町章	所在地	〒979－1495 双葉郡双葉町大字長塚字町西73番地４
	所在地標高	海抜　12.00m
	TEL	0240－33－2111　FAX　0240－33－2115
	URL	https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/
キャッチフレーズ	「町民一人一人の復興」と「町の復興」をめざして	
町花	さくら	PRキャラクター
町木	せんだん	フタバくん
町鳥	きじ	

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
町長（４期）	伊澤史朗（いざわ しろう）	令和11年３月９日	766.0千円
副町長	平岩邦弘（ひらいわ くにひろ）	令和12年３月31日	601.0千円
副町長	森隆史（もり たかふみ）	令和10年３月31日	601.0千円
議長	岩本久人（いわもと ひさと）	令和11年２月２日	289.0千円
副議長	高萩文孝（たかはぎ ふみたか）	令和11年２月２日	248.0千円

町の概要

(自然条件)
浜通りの中央に位置し、海洋性の比較的温暖な気候であり、阿武隈山系の山並みから太平洋の海辺まで豊かな自然に恵まれた美しい町である。町の中央部を常磐線及び国道６号線が南北に縦貫し、国道288号線が東西を結ぶ交通至便の地となっている。

(産業・経済)
古くは農業中心の産業形態であったが、東京電力福島第一原子力発電所の立地によって関連企業への就業が増加、それに伴い農家の兼業化が進み、就業構造が大きく変化した。新たな雇用の場として整備した産業団地には現在27社が進出している。

(観光・文化)
国の史跡に指定されている清戸迫装飾横穴墓、県の指定文化財で樹齢1,200年の前田の大杉、レジャーの場として他町村の方々にも愛されている双葉バラ園、環境省より「日本の快水浴場百選」に認定されている双葉海水浴場などがある。

(伝統行事・伝統芸能)
300有余年の歴史を誇る正月の伝統行事「双葉町ダルマ市」(１月)

(特産品)
相馬漬、白冨士(日本酒)、ふたば夢カステラ、切り餅、こんにゃく、梅のワイン漬け、ちりめん、春菊、ニラ、カーネーション、スイートピー、双葉ダルマ等

(区域指定の現状等)
原発事故の影響により全町避難となっていたが、現在は避難指示解除準備区域及び特定復興再生拠点区域の避難指示が解除された。令和４年９月からはJR双葉駅東側の新庁舎で業務が再開し、いわき支所、郡山支所、埼玉支所を設置している。町民は令和８年４月１日時点で県内に約3,688人、県外に約2,613人避難している。

R８年度重点事業

(震災関連)	○双葉駅西地区復興拠点整備事業	7,838百万円
〃	○教育施設整備事業	6,449 〃
〃	○中田地区養液栽培施設整備事業	1,707 〃
〃	○双葉運動公園整備事業	1,564 〃
〃	○コミュニティーセンター改修事業	1,152 〃
〃	○文化財等収蔵庫整備事業	1,122 〃
〃	○複合的福祉サービス拠点整備事業	927 〃
〃	○中野地区復興産業拠点整備事業	924 〃
〃	○既存ストック施設改修事業	546 〃
(震災以外)	○清戸迫横穴墓郡等保存活用事業	42 〃
〃	○ホームページ更新事業	16 〃
〃	○ふるさと納税事業	9 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地　過疎　準過疎　山村　豪雪
特豪　農産　特農　原発

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	7,170人	1,018人	1,754人	2,342世帯	168世帯	51.42㎢
H22年国調	6,932人	928人	1,879人	2,393世帯	211世帯	人口密度
H27年国調	0人	0人	0人	0世帯	0世帯	103人/㎢
R2年国調	0人	0人	0人	0世帯	0世帯	
R7.1.1住基	5,294人	427人	2,087人	2,196世帯	高齢化率	39.42% 県下24位

産業別就業人口(H22年国調)	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得(R４年)
	(7.9%) 263人	(27.3%) 912人	(64.9%) 2,170人	－千円 県下－位

有権者数R8.3.1	男	2,218人	女	2,325人	計	4,543人

議員	(旧)法定上限	18人	条例定数	8人	衆議院議員選挙区
	現員	8人	任期	令和11年２月２日	第４区

町の沿革

昭26.4.1　合体　新山町、長塚村
昭31.4.1　名称変更　標葉町
昭33.4.1　境界変更　浪江町の一部
昭35.4.1　境界変更　浪江町の一部

総合計画等の策定状況

名称	双葉町復興まちづくり計画(第三次)
策定年月日	令和４年６月27日
計画期間	令和４年度から令和８年度まで

組織機構

町長 ― 副町長 ―
- 秘書広報課
- 総務課
- 復興推進課
- 戸籍税務課
- 農業振興課
- 建設課
- 住民生活課
- 健康福祉課
- 出納室

一部事務組合等への加入状況

双葉地方広域市町村圏組合
双葉地方水道企業団

職員数				
一般行政職員	110人	技能労務職員	1人	条例定数
教育職員	4人	その他	5人	126人
R８合計 120人		企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、１年を超えて勤務する定数外職員を含む。		

	R4	R5	R6	R7
職員総数	104人	102人	96人	111人

財政(普通会計)

(1) 決算

(千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R４決算	18,613,287	16,592,672	2,020,615	1,447,547	224,179	69,921,306	3,593,826	1,255,854	2,512,910
R５決算	15,655,989	13,804,573	1,851,416	1,722,101	499,332	66,300,302	3,818,604	1,080,002	950,272
R６決算	19,652,370	18,487,036	1,165,334	1,049,381	▲ 107,107	68,650,051	4,384,217	931,980	948,498

(2) 指標（　）は類似団体

(千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率 実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 比率	備考(事業名等)
R４決算	(2,429,371) 2,568,765	(0.19) 0.69	(83.0) 73.4	－	－	(7.5) 4.0	－		
R５決算	(2,456,466) 2,632,210	(0.18) 0.69	(84.2) 64.1	－	－	(7.7) 3.1	－		
R６決算	(2,524,150) 2,806,165	(0.18) 0.73	(85.3) 57.4	－	－	(8.0) 2.0	－		

(3) 主な歳入（　）は構成比

(千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R４決算	(7.1) 1,325,621	(11.0) 2,049,277	(9.9) 1,848,252	(8.5) 1,575,723	(0.0) 0	(63.5) 11,814,414	(100.0) 18,613,287
R５決算	(9.4) 1,475,239	(13.0) 2,041,686	(9.6) 1,507,341	(8.4) 1,315,681	(0.0) 0	(59.5) 9,316,042	(100.0) 15,655,989
R６決算	(10.2) 1,996,925	(10.5) 2,059,534	(30.3) 5,957,715	(7.1) 1,404,138	(0.0) 0	(41.9) 8,234,058	(100.0) 19,652,370

(4) 主な歳出（　）は構成比

(千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R４決算	(6.0) 987,886	(12.2) 2,016,200	(7.5) 1,251,544	(2.4) 391,987	(1.2) 195,281	(48.5) 8,048,989	(22.3) 3,700,785	(100.0) 16,592,672
R５決算	(7.2) 989,834	(14.0) 1,937,141	(7.2) 991,070	(3.5) 479,758	(1.3) 183,819	(42.6) 5,875,903	(24.2) 3,347,048	(100.0) 13,804,573
R６決算	(5.6) 1,029,772	(12.4) 2,298,959	(9.8) 1,811,739	(1.7) 320,646	(0.8) 154,972	(23.9) 4,426,131	(45.7) 8,444,817	(100.0) 18,487,036

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）

(%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	固定資産税
R６決算	99.9	3.5	99.7	99.0	100.0
R５決算	100.0	－	99.7	99.9	100.0

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
159,985m	326,075㎡	30戸	1園 2人	－園 －人	2校 16人	1校 14人	－校 －人	1校 －人	－校 －人

老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
－所	0館	7所 1,021㎡	1所 0床	0院 0床	64.4％	71.4％	100.0％	－％	3.4％

公営企業(R６決算)

（　）は法適用企業にあっては経常損失、法非適用企業は実質赤字（千円）

(法適用)

(法非適用)

主な郷土出身者

天野光晴(元建設大臣、国土庁長官)・小野田忠(金門製作所創業者)・木村友衛(歌手)・渡邉一成(競輪選手)

今後の主要課題

(震災関連)
○インフラ等整備
○交流支援
○中野地区・双葉駅西地区拠点整備
○防犯防災・鳥獣被害対策
○農林業・商工
○帰還・移住等支援
○生活支援
○健康・福祉

(特色ある施策)

(姉妹都市)
京都府京丹波町(友好町)
埼玉県加須市(友好都市)

主な立地企業

㈱アルメディオ、双葉中央アスコン、アイワビルド㈱、㈱伊藤工務店、勝山工業㈱、㈱カナモト、浅野撚糸㈱、新日鉄・クボタ・大林・TPT特定共同企業体、JFEエンジニアリング㈱、日建リース工業㈱、㈱アルムシステム、㈱ユタカ建設、㈱エナジー、㈱中里工務店、東北アクセス㈱、㈱双葉電子、フレックスジャパン㈱、㈱WorldLink&Company、㈱丸井、双葉グリーン土木㈱、大和ライフネクスト㈱、㈱ピーエイブル、㈱田中、ライノジャッパン㈱、㈱だるまランド